

8月9日(水) 19:30-21:00

会場：ワタリウム美術館

150-0001 東京都渋谷区神宮前3-7-6

Tel:03-3402-3001 official@watarium.co.jp



島袋道浩「起こす」2017の試作風景

起こす。

倒れているものを起こす。

浜辺に横たわっている木や石を起こす。

牡鹿半島の先端、

海の向こうに金華山が見えるのり浜で。

(島袋道浩)

芸術祭多発の夏、このリボーンアート・フェスティバルは

全く異なる成り立ちと物語を持つ。

シリーズ第一弾は今回のダークホースの二人、

フェスティバル随一の砂浜に作品を仕込んだ島袋道浩と

鹿とともに山中にこもり、そこで絶対ありえないような展覧会を作り上げた

コンタクトゴンゾによるトークです。

島袋道浩 vs. 塚原悠也

(コンタクトゴンゾ)



コンタクトゴンゾ「鹿ウォッチャーと深夜ドライブ(と彼の安全な家) (と彼の裏庭の手作り神社)(=テリトリミックス)」2017 | 写真

目の前を高速で流れていく鹿とガードレールを見ていると、人間がどのようにして土地に直線を引いてきたのかがよく見える。森には無限に大小の曲線しか広がらないので直線を眺めるとむしろ目眩がし、ラジオからは秋田や青森での熊の出没情報。(コンタクトゴンゾ)

Reborn-Art Festival 2017 場外バトルトーク

8月10日(木) __さわひらき vs. パルコキノシタ

8月16日(水) __黒瀬陽平(カオスセラウンジ) vs. SIDE CORE

8月17日(木) __目 vs. 藤原徹平(建築家)

8月18日(金) __Chim ↑ Pom

○ 参加費：各1000円

○ リボーンアート・パスポートをお持ちの方は全回無料。

○ 参加方法の詳細は、本紙裏面をご覧ください。



島袋道浩 (shimabuku)

1969年神戸市生まれ。90年代初頭より国内外の多くの場所を旅し、そこに生きる人々や動物、風習や環境に関係したインスタレーションやパフォーマンス、ビデオ作品を制作している。2003年、17年のヴェネツィア、06年のサンパウロ・ビエンナーレなどの国際展に多数参加。



コンタクトゴンゾ (contact Gonzo)

2006年結成、現メンバーはNAZE、松見拓也、三ヶ尻敬悟、塚原悠也。即興的で無目的時に暴力的でさえあるパフォーマンスを行う集団。そのパフォーマンスから得る発想を作品に転換しさまざまなメディアで発表を続ける。11年よりセゾン文化財団助成対象アーティスト。

リボーンアート・フェスティバル 2017
2017年7月22日(土) - 9月10日(日)

会場：宮城県石巻市(牡鹿半島、市内中心部)